

新人戦が始まりました。

文責 学校長



～陸上競技で上位入賞しました。～

1 進路講演会を開催しました。

9月14日(火)に1・2年生を対象に「進路講演会」を開催しました。株式会社P A T (Powder Application Technology) の代表取締役・栗田澄彦様に「自分の未来を切り開くために必要なこと」と題して講演していただきました。栗田氏は様々な特許技術を研究開発していく過程での九大との共同研究や英国の会社との共同研究の経緯についても紹介され、技術を海外に売り込む際の苦労話も交えて、困難な場面に直面しても「Positive Thinking」で乗り越えていくことの大切さを熱く伝えていただきました。



2 新人戦が開幕。陸上競技で川崎秀智くん3冠達成。陸上部大活躍。九州大会へ。

部活動が再開して最初の週末を迎えましたが、上位大会につながる公式大会のみ開催が許可され、連休中に女子サッカーと陸上競技の新人大会が行われました。18日(土)に行われた「県高校女子サッカー選手権」で、女子サッカー一部は1回戦で佐賀女子高校と対戦しました。前半を0-0で折り返し、後半も持ち前の守備力で敵チームの攻撃を幾度となく凌いできましたが、残り1分のところでシュートを決められ、0-1で惜敗しました。また、18日(土)～20日(月)に「県高校新人陸上大会」が行われ、男子400mで廣瀬輝一くん(2-6)が第2位、男子走り幅跳びで山口源太郎くん(2-2)が第2位、女子走り高跳びで栗原椿さん(1-4)が第2位、男子100m・200mで川崎秀智くん(2-3)が第1位、男子4×100mリレーで廣瀬輝一くん・前田亮くん(1-5)・森浩樹くん(2-1)・川崎秀智くんチームが第3位、男子走り高跳びで古賀孝太郎くん(1-1)が第1位、男子三段跳びで山口源太郎くんが第1位に、男子4×400mリレーで森浩樹くん・廣瀬輝一くん・百崎智輝くん(1-2)・川崎秀智くんのチームが第1位にそれぞれ輝き、全九州大会への出場権を手に入れました。



3 今週の名言・・・クリント・イーストウッド(俳優・アメリカ)の言葉です。

悲観的な見方は好きじゃない。思い通りに行かなくても先へ進もう。雨になると思ったら、本当に雨になるものなんだ。

【解説】20世紀を代表する名優・クリントイーストウッドの言葉です。世間には物事を悲観的に見たり、否定的に見る人が多い。「〇〇したら、どうするのか。」「〇〇にはこういう心配がある。」と物事をネガティブに捉え、他人の批判ばかりする人も少なくない。言い分はわかるのですが、否定的な意見が多いとチームのモチベーションまで下がってしまいます。問題点や懸念をあげつらうのは簡単ですが、「どうしたらできるのか」「次善の策や代案はないのか」と物事をポジティブに捉え、できる方策を考えるのが私は好きです。コロナ禍では確かに様々な制限があり、慎重に判断しなければならない場面も少なくはありません。しかし、「やりもしないで諦めてしまう」のではなく、リスクを考えながら、可能性を探っていききたいものです。明日の晴天を信じて、今日も頑張りましょう。

【クリント・イーストウッドについて】米サンフランシスコ出身。「半魚人の逆襲」で映画デビューし、TV シリーズ「ローハイド」の準主役で人気を博す。その後イタリアへ渡り、「荒野の用心棒」、「夕陽のガンマン」と立て続けにマカロニ・ウェスタンに主演。68年に帰国し、自らの映画製作会社「マルパソ」を設立した。71年には製作・主演を兼ねた「ダーティハリー」でスターの座を確立し、「恐怖のメロディ」で映画監督デビュー。以後ほとんどの製作・監督・主演作を自身のプロダクションで手がける。「許されざる者」と「ミリオンダラー・ベイビー」でアカデミー作品賞・監督賞を受賞。太平洋戦争の激戦地となった硫黄島の戦いを日米双方の視点から描いた2部作「父親たちの星条旗」「硫黄島からの手紙」では、後者で渡辺謙や二宮和也らを主要キャストに迎えて話題となった。「人生の特等席」以降は俳優業から遠ざかり、監督として「アメリカン・スナイパー」、「ハドソン川の奇跡」、「15時17分、パリ行き」など実話が基の映画を精力的に手がける。「運び屋」で6年ぶり、自身の監督作としては10年ぶりに主演を務めた。(参考:「映画.com」より)

4 今週のお話成語・・・「疑心暗鬼を生ず」【問題】英語で表現すると？

疑いの心をもって見ると、なんでもないことでも疑わしく見えてくるということのたとえ。

(出典:『列子』より)

【由来】心に疑いがあると、様々な不安や妄想を掻き立てられ、なんでもないことでも恐ろしく思えたり、疑わしく思えたりするものです。疑いの心をもって見ると、暗闇の中にいるはずのない鬼の姿が見えたりするということからできた言葉です。『列子・説符』の注釈書に「諺に曰く『疑心暗鬼を生ず』と。心疑う所有れば、その人鉄を窃ずといえども、我疑心を以て之を視れば、則ち其の件件皆疑うべし」とあるのに基づきます。「疑心、暗鬼を生ず」と区切って読み。「疑心暗鬼を作る」、また単に「疑心暗鬼」とも言います。

5 どこがおかしい日本語(その23)・・・この敬語どこがおかしいかわかりますか？

- ①お客様をお連れしました ②お求めやすい商品です ③ご注意ください ④おっしゃられる通りだと思います ⑤これで結構でしょうか

6 今週の一冊・・・城山三郎の『雄気堂々』下巻 (新潮文庫) です。

フランスから帰国した栄一は、明治新政府の招きで大蔵省に入り、国づくりの熱っぽい雰囲気の中で活躍するが、やがて藩閥の対立から野に下り、かねてからの夢であった合体組織(株式会社)を日本に根づかせるべく歩みはじめる…。一農夫の出身であり、いずれの藩閥にも属さなかったにもかかわらず、いかにして維新の元勳と肩をならべる最高指導者となっていったかをたどる。

(参考:本書裏表紙説明より)

【解説】前週に引き続き『雄気堂々』の下巻を紹介しします。新政府の役人として活躍し始めた栄一の視点から描かれる大久保・西郷・江藤・井上・伊藤の人物像はこれまでの歴史小説にはない視点であり新鮮でした。また、官僚から民間人へと立場を替えても、近代国家という組織作りの中で、後の株式会社につながる合本組織(資本を合わせた組織・会社)づくりに奔走する栄一と、かたや資本力に物を言わせたワンマン経営ぶりで突き進む三菱の岩崎彌太郎との海運業界での一騎打ちのシーンは圧巻です(このシーンは本宮ひろ志の『猛き黄金の国 岩崎弥太郎』に詳しく描かれています)。作者・城山のあとがきに「組織が人間を閉塞させた時代から、人間が組織をつくる時代へ。動乱の中の生き方から、組織を率いる生き方まで、渋沢とその時代は、現代に生きる我々に多くのことを教えてくれる気がする」とあるように、社会的にも、政治的にも、世界的にも混沌とした状況が続く令和の時代にも主人公・渋沢の生き方に学ぶところが大きいように思います。ただ残念ながら本書は最愛の妻・千代が亡くなる年までの記述で終わります。本書以後の活躍はNHK『蒼天を衝け』で楽しんでください。私も本書を読み終えて、撮り貯めていた録画をやっと見始めたところです。

【作者・城山三郎について】前号(第22号)を参照。

7 世界遺産を巡る(日本編)・・・第23回は百舌鳥・古市古墳群ー古代日本の墳墓群ー

(令和元年度記載)

百舌鳥・古市古墳群は、古墳時代の最盛期であった4世紀後半から5世紀後半にかけて、当時の政治・文化の中心地のひとつであり、大陸に向かう航路の発着点であった大阪湾に接する平野上に築造されました。世界でも独特な、墳長500メートル近くに達する前方後円墳から20メートル台の墳墓まで、大きさと形状に多様性を示す古墳により構成されています。墳丘は葬送儀礼の舞台であり、幾何学的にデザインされ、埴輪などで外観が飾り立てられました。本資産は、土製建造物のたぐいまれな技術的到達点を表し、墳墓によって権力を象徴した日本列島の人々の歴史を物語る顕著な物証です。対象となる古墳は、仁徳天皇陵や歴代の天皇陵古墳を始め、50余りに及びます。

(参考:文化庁HP『日本の世界遺産一覧』より)



8 街角グルメを訪ねて・・・第23回は武雄市の「Coffee house DEAR JOHN」です。

店名の「DEAR JOHN」は英国の伝説的バンド「ビートルズ」の「ジョン・レノン」に由来します。老若男女のビートルズファンが集う店として地元の人間で知らない人はいないほど愛されている歴史の長い喫茶店です。どこか懐かしい昭和レトロな雰囲気、常時BGMでビートルズの音楽が流れ、店内にはビートルズのポスターも飾られ、バンド演奏ができるステージ(舞台)スペースも常設してあります。体育祭後の代休日に久しぶりに訪れてみました。この日は地元の名産・若楠ポークをつかったランチメニュー「若楠ポーク、マツカートニーカツカレー」(1,000円)と「ホット・ベーコンエッグサンド」(800円)をいただきました。セットメニューにはサラダとドリンクがついています。



9 保護者の皆様へ・・・中高合同遠足(9/22)は中止となりました。

今週の木曜日(9/22)に予定しておりました「中高合同遠足」はコロナ感染状況を考慮して、残念ながら、中止といたします。22日は「開校記念式典」のみ実施し、45分×7限授業を実施します。式典では「武雄高校の昔と今」と題して講話をします。武高OBの保護者の皆様は昔の武高の様子などをお子様に語っていただくと幸いです。

【英語】◇ suspicion begets monsters

【正解】①お客様をご案内いたしました ②お求めになりやすい商品です ③ご注意ください

④おっしゃるとおりだと思います ⑤これでよろしいでしょうか

【解説】①「お連れしました」ではお客様ではなく、その報告相手に対して敬意を払っていることになるので注意してください。「お客様をご案内いたしました」「お見えになりました」などが適切です ②求めるの尊敬語は「お求めになる」です。「お求めになりやすい商品です」が正しい表現です。 ③「お(ご)～する」というのが謙譲表現です。「ご注意ください」としましょう ④「おっしゃる」だけで尊敬語ですので、「られる」をつけると二重敬語です。「おっしゃる通りだと思います」が適切です。同様に、おっしゃられました、ではなく、おっしゃいました、が正しい表現です。 ⑤「結構」はこちらの問いかけに相手がOKを出すとき、つまり相手がこちらに返す言葉です。「これでよろしいでしょうか」が正しい表現です。